

平成 30 年度第 3 回看護学部倫理委員会記録

1. 日 時：平成 31 年 3 月 27 日（水）15：00～15：52
2. 場 所：矢巾キャンパス東研究棟 1 階会議室
3. 出席者：蛸崎奈津子委員長、末安民生副委員長、野村陽子委員、秋山智弥委員、遠藤龍人委員、柏木ゆきえ委員、遠藤寿一委員、藤澤美穂委員、黒田大介委員、新田史実子委員、安保弘子委員、遊田由希子委員
4. 欠席者：なし
5. 議 事：
 - (1) 倫理申請に係る審査
蛸崎委員長の司会進行で、以下のとおり審議した。
 - 1) 受付番号：H30-15
課 題：慢性疾患を抱える患者の理解を深める教育の工夫
－慢性期看護学教育におけるアクティブ・ラーニングの効果－
申請者（研究責任者）：岩手医科大学看護学部共通基盤看護学講座 特任准教授 三浦幸枝

【審議結果】
条件付承認
 - (4) 報告事項
 - 1) 迅速審査結果について
蛸崎委員長から、標記について資料に基づき報告があった。また、条件付き承認となっていた研究課題については条件解除となった旨、報告があった。
 - ・迅速審査（新規申請） 7 件
 - ・承認済課題の研究実施計画変更・追加申請 1 件

以上

迅速審査（新規：3月27日判定分）審査結果

倫理委員会規程に基づいた迅速審査により、数名の倫理委員会委員による書面審査にて、下記の申請案件を判定した。

1) 受付番号：H30-13

課題：昭和中期に東北地方 A 自治体の母子健康センターで展開された助産・保健指導の実態に関する基礎的研究

申請者（研究責任者）：岩手医科大学看護学部成育看護学講座 助手 山本洋子

【審議結果】

承認

2) 受付番号：H30-14

課題：地域で生活する高齢者のサクセスフルエイジングの検討

ー老人クラブ会員の生きがい感と関連要因に関する実態調査からー

申請者（研究責任者）：岩手医科大学看護学部地域包括ケア講座 准教授 相馬一二三

【審議結果】

承認

3) 受付番号：H30-16

課題：災害の超急性期において実習中の看護学生が行う医療機関支援に関する調査
ー医療機関に対するニーズ調査ー

申請者（研究責任者）：岩手医科大学看護学部共通基盤看護学講座 助教 小坂未来

【審議結果】

承認

4) 受付番号：H30-17

課題：喪失体験シミュレーションが看護学生に及ぼした影響～東日本大震災を受けた地域の学士課程で学ぶ看護学生が思う生と死～

申請者（研究責任者）：岩手医科大学看護学部共通基盤看護学講座 特任講師
横田真理子

【審議結果】

承認

以上

迅速審査（条件付承認分）審査結果

条件付承認となっていた申請案件について、申請者による計画書等の修正後、倫理委員会規程に基づいた迅速審査により下記のとおり判定した。

1) 受付番号：H30-9

課題：精神医療の行動制限最小化に参画するピアサポーターの教育プログラムの開発と普及

申請者（研究責任者）：岩手医科大学看護学部地域包括ケア講座 講師 三宅美智

【審議結果】

承認

以上

迅速審査（新規：1月30日判定分）審査結果

倫理委員会規程に基づいた迅速審査により、数名の倫理委員会委員による書面審査にて、下記の申請案件を判定した。

1) 受付番号：H30-11

課題：北海道・東北地方にある分娩取扱医療機関における新人助産師教育の実態調査
申請者（研究責任者）：岩手医科大学看護学部成育看護学講座 教授 蛎崎奈津子

【審議結果】

承認

2) 受付番号：H30-12

課題：地域に住む高齢者の老性自覚と日常生活の中での楽しみとの関連
ー地域の中でのサクセスフルエイジングを求めてー
申請者（研究責任者）：岩手医科大学看護学部地域包括ケア講座 准教授 相馬一二三

【審議結果】

変更の勧告

以上